

一般国道20号 長野県諏訪市～下諏訪町間

計画段階評価

第1回 説明資料の修正

1. 地域の状況	・ ・ ・ 1
2. 一般国道20号の状況	・ ・ ・ 3
3. 諏訪地域の状況と課題	・ ・ ・ 5
4. 諏訪地域の状況と課題のまとめ	・ ・ ・ 17
5. 地域に配慮すべき事項	・ ・ ・ 18
6. 政策目標の素案	・ ・ ・ 19
7. 政策目標の素案と地域の将来像との整合性	・ ・ ・ 20
8. 政策目標の案	・ ・ ・ 21
9. 地域からの意見聴取方法	・ ・ ・ 22
10. 今後の計画段階評価手続きの進め方(案)	・ ・ ・ 30

平成26年7月17日 関東地方整備局

1. 地域の状況

1

- ◆ 当該地域は、首都圏、中京圏から概ね150km 圏内に位置し、2時間程度でアクセスできる位置。
- ◆ 一般国道20号は、東京都中央区を起点とし、長野県塩尻市に至る延長約230kmの主要幹線道路。

■ 広域図



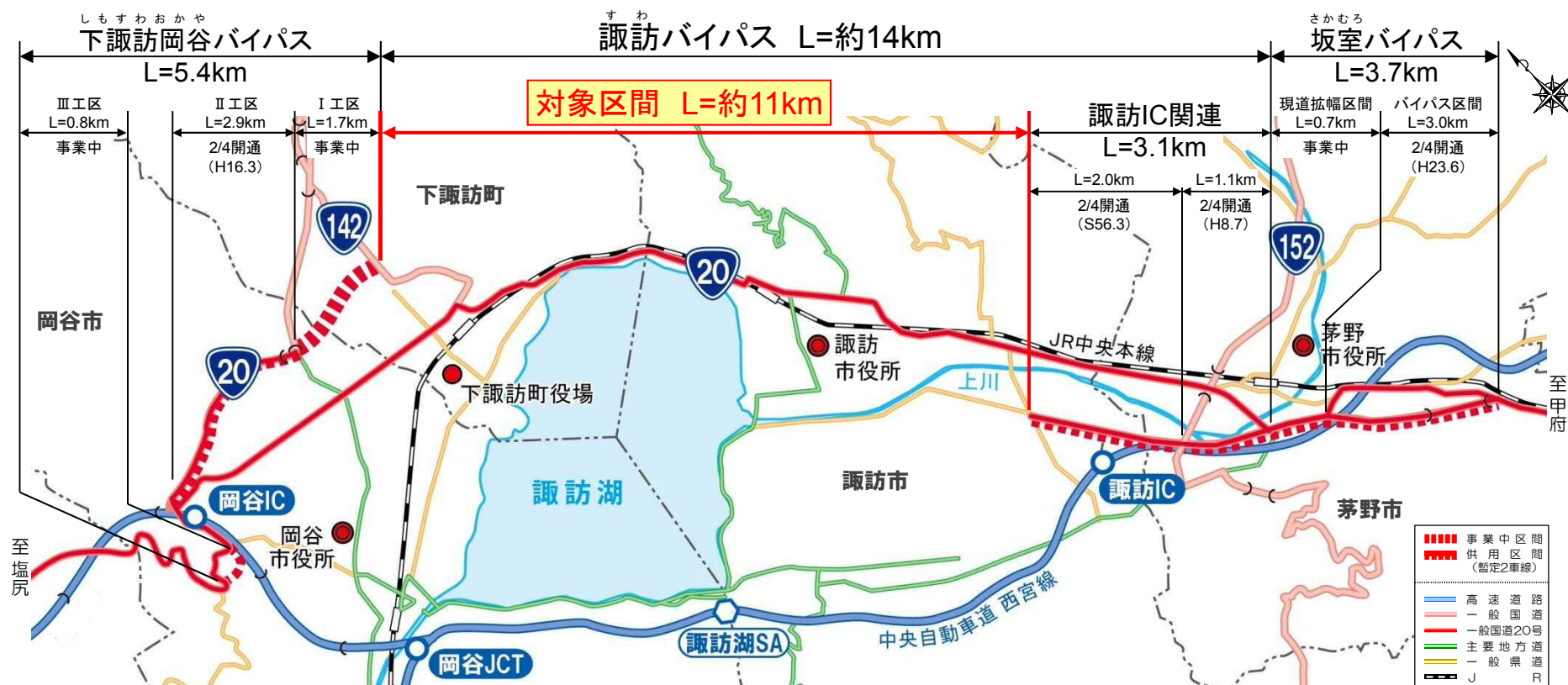
■ 諏訪地域(拡大図)



2. 一般国道20号の状況（諏訪地域の整備経緯）

3

- ◆ 一般国道20号の諏訪盆地の区間については、交通混雑の緩和などを目的として道路網の調査に着手し、昭和47年12月に都市計画決定。
- ◆ 諏訪湖^{すわこ}以東は諏訪IC^{すわ}関連と坂室^{さかむろ}バイパスを暫定2車線で整備し、現在、茅野市役所^{ちのし}付近から4車化を推進。
- ◆ 以西も下諏訪岡谷^{しもすわおかや}バイパスを暫定2車線で整備を進め、平成16年3月に一般国道142号バイパスとの接続部までが開通し、現在は一般国道142号までを事業中。
- ◆ 以上のような隣接区間の状況を鑑み、延長約11kmの未着手区間を計画段階評価対象区間に設定。



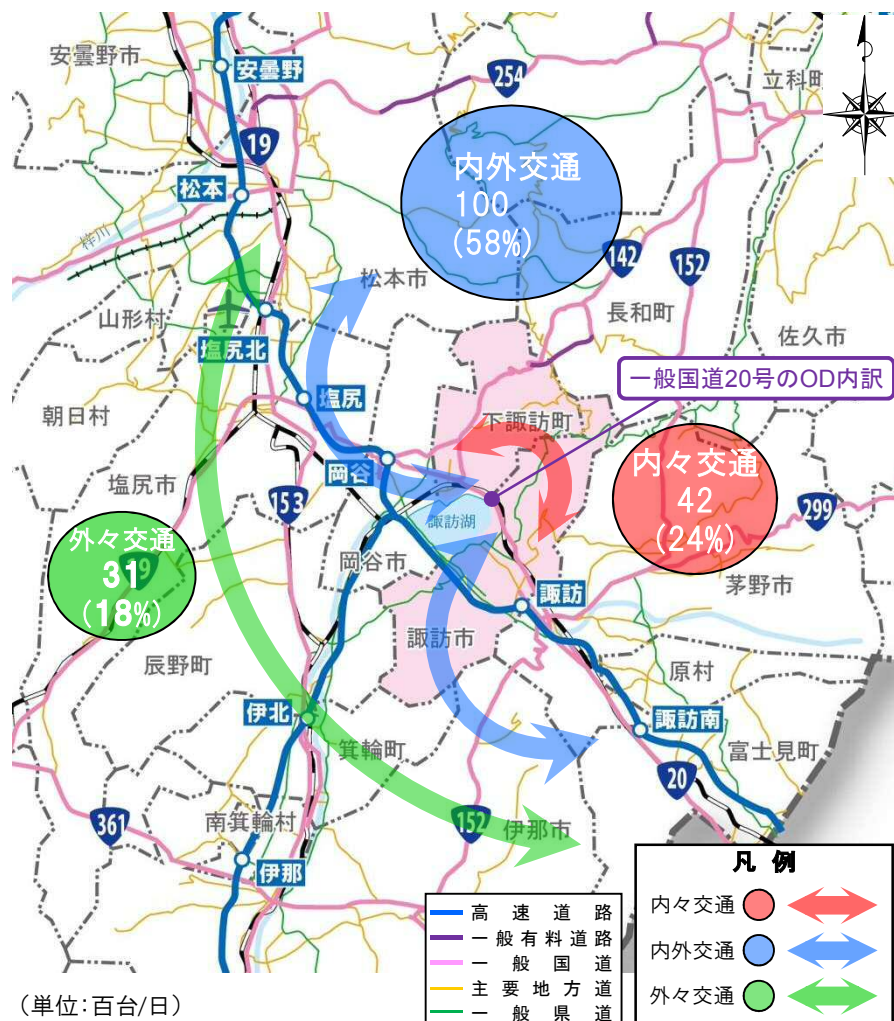
一般国道20号の整備状況

2. 一般国道20号の状況（地域間交通（諏訪市～下諏訪町）の状況）

4

- ◆ 一般国道20号（諏訪市・下諏訪町境）の交通特性は、地域内に起終点のある内々交通が24%。地域内に起終点のどちらかがある内外交通が約58%。地域内を通過する外々交通が約18%。
- ◆ 当該地域の一般国道20号を利用する交通は、地域に関連する交通（内々・内外交通）が約8割と多い。

一般国道20号の交通特性



一般国道20号のOD内訳

	交通量 (百台/日)	比率
周辺地域(内々)	42	24%
周辺地域とその他の地域(内外)	100	58%
周辺地域⇄長野県	96	56%
周辺地域⇄その他県	4	2%
通過交通(外々)	31	18%
合計	173	100%

内々交通が24%

内外交通が58%

外々交通が18%

※周辺地域とは、諏訪市と下諏訪町

※H17道路交通センサスの現況OD調査結果を基に算出

※合計値は表示桁数の関係で一致しないことがある

3. 諏訪地域の状況と課題（自然災害）

5

- ◆ 平成18年7月豪雨では、対象区間の一般国道20号で約37時間に亘り**全面通行止め**が発生。
（平成18年7月豪雨と同規模の洪水に対する被害の防止に向けた河川改修は完了）
- ◆ 平成25年9月16日台風18号では、諏訪市の四賀武津地先で路面冠水による**全面通行止め**が発生。



平成25年9月16日台風18号の状況

■ 諏訪市四賀武津（路面冠水）
10:35～11:05 全面通行止め



③ 諏訪市四賀武津の路面冠水状況

一般国道20号における
路面冠水による規制履歴（過去10年間）

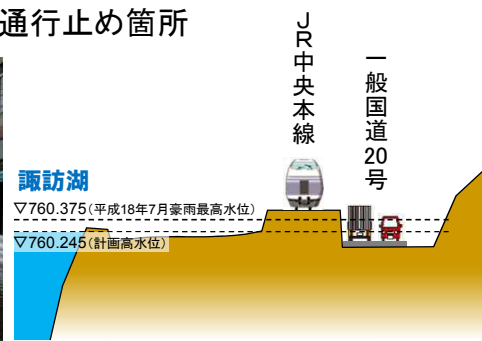
年月日	原因	発生場所	規制状況
H18.7.18	梅雨前線	諏訪市四賀 諏訪市四賀武津 諏訪市諏訪一丁目 下諏訪町富部	片側交互通行 片側交互通行 全面通行止め 全面通行止め
H21.8.8	豪雨	諏訪市四賀武津 諏訪市四賀桑原	全面通行止め 全面通行止め
H23.8.13	豪雨	諏訪市四賀	全面通行止め
H25.9.16	台風18号	諏訪市四賀武津	全面通行止め



① 平成18年7月豪雨の被災状況
（一般国道20号：承知川屯所前）



② 平成18年7月豪雨の被災状況
（一般国道20号：諏訪1丁目）



3. 諏訪地域の状況と課題（リダンダンシー(代替路)）

6

- ◆ 当該地域の緊急輸送路は、中央自動車道と一般国道20号等が第一次緊急輸送路に指定。
また、(主)岡谷茅野線や(主)諏訪辰野線等が第二次緊急輸送路に指定。
- ◆ 平成18年7月豪雨では、浸水被害や雨量規制により第一次緊急輸送路である一般国道20号と中央自動車道が全面通行止めになり、南北を結ぶ路線が断絶(約18時間)。



一般国道20号と並行する緊急輸送路の全面通行止め箇所(平成18年7月豪雨)



諏訪湖周辺の道路網断絶時における迂回状況

- ・首都圏と中京圏を結ぶ高規格道路の1つである中央自動車道が断絶
- ・東名高速道路や新東名高速道路への迂回が必要

平成18年7月豪雨における一般国道20号と並行する路線の全面通行止め期間

交通機関	全面通行止め期間				
	7/18	19	20	21	22
JR中央本線【鉄道】 (諏訪市普門寺～下諏訪)		約37時間			
中央自動車道 (諏訪～岡谷JCT)		約23時間			
一般国道20号 (諏訪市上諏訪駅前)		約37時間			
(主)岡谷茅野線 (釜口水門～小坂信号)	約301時間				
(市)湖周線 (ヨットハーバー～下諏訪境)		約36時間			

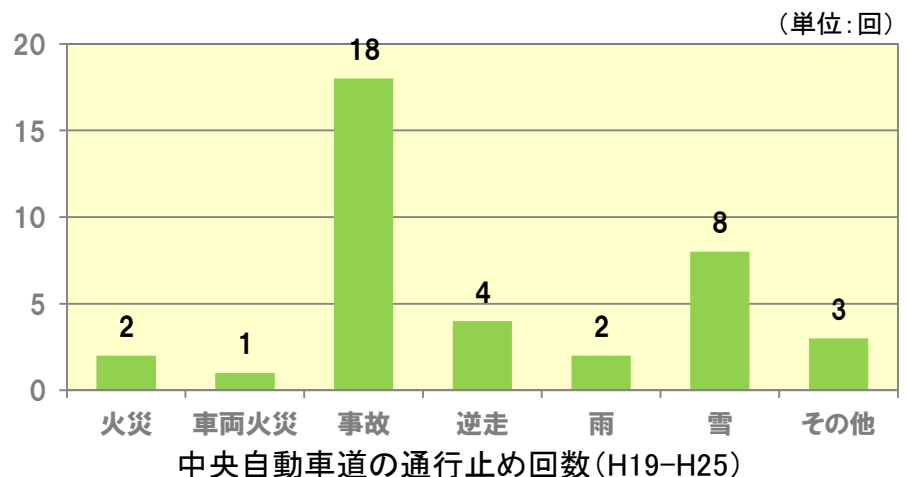
(資料:平成18年7月豪雨災害復興誌
(長野県:H24.3))

・平成18年7月19日9:00～20日3:00までの約18時間諏訪地域の南北を結ぶ路線が断絶

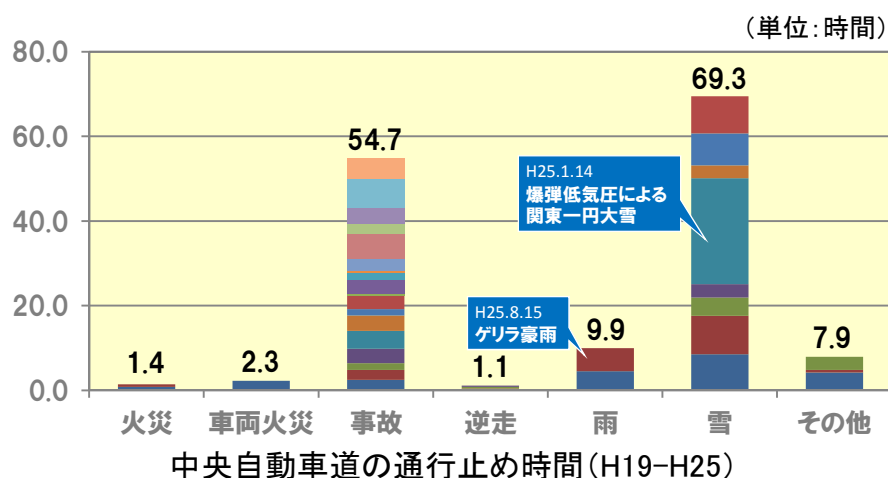
3. 諏訪地域の状況と課題（中央自動車道の代替路）

7

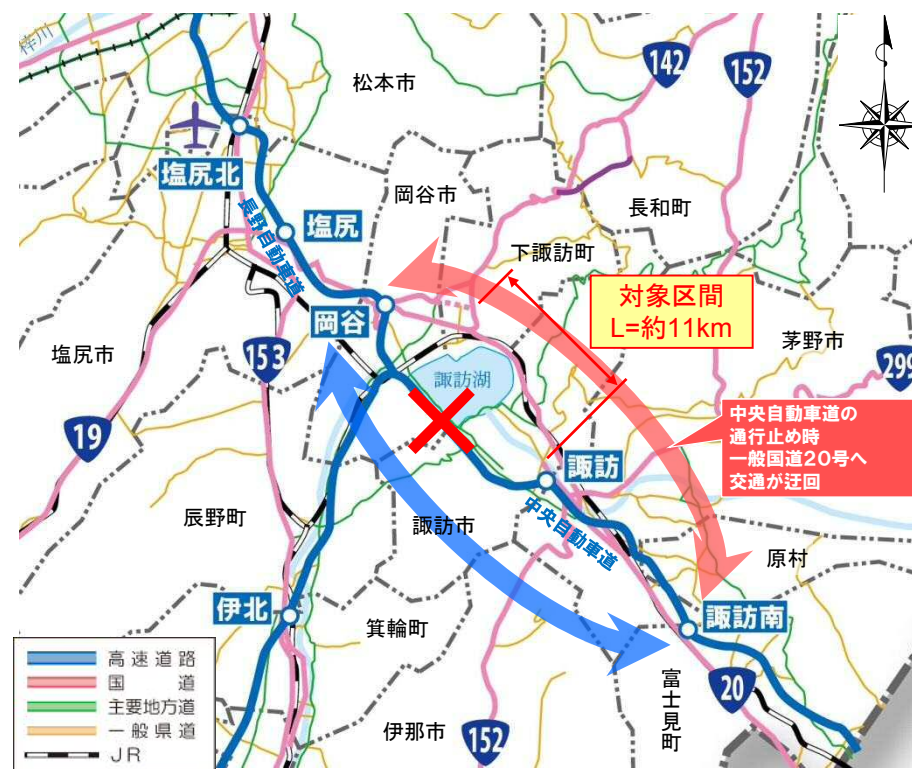
- ◆ 中央自動車道の諏訪南IC～伊北IC、岡谷JCT～岡谷IC間では、過去6年間で38回の通行止めが発生し、事故による通行止めの発生回数が最も多い。また、延べの通行止め時間では、除雪のための通行止め時間が長い。
- ◆ 中央自動車道の通行止めの影響により、一般国道20号へ交通が迂回。



(資料: 中日本高速道路(株)提供データ)



(資料: 中日本高速道路(株)提供データ)

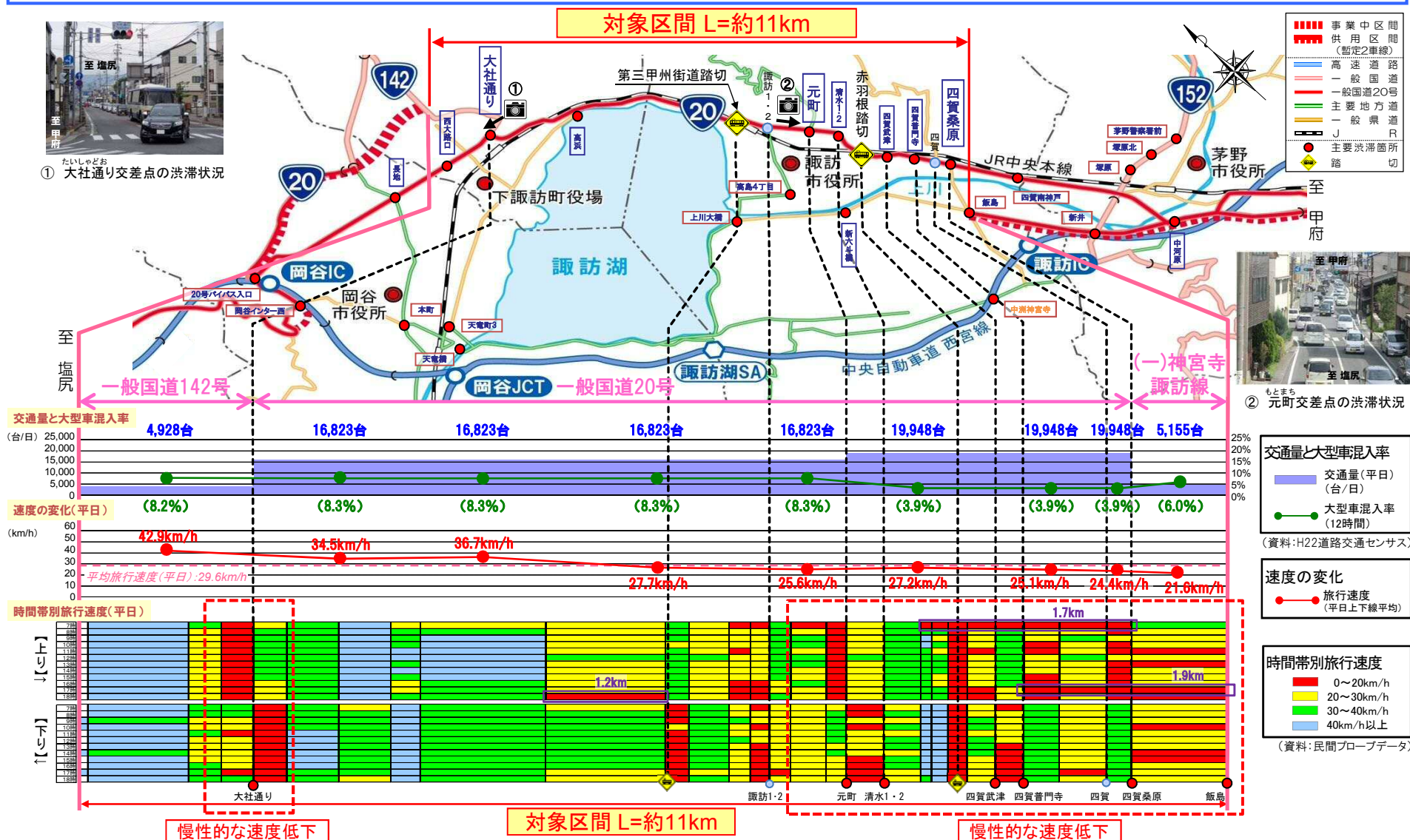


中央自動車道の通行止め箇所

3. 諏訪地域の状況と課題（交通量・旅行速度）

8

- ◆ 対象区間の元町交差点～四賀桑原交差点（諏訪市）や大社通り交差点（下諏訪町）では、**速度低下が発生**。
- ◆ 第三甲州街道踏切や赤羽根踏切では、**速度低下が発生**。



3. 諏訪地域の状況と課題（踏切）

9

- ◆ 対象区間の一般国道20号には**踏切が2箇所**存在し、1時間あたりの最大遮断時間は約14分、遮断による最大滞留長は370m。（関東地方整備局管内の直轄国道に踏切は8箇所存在し、そのうち長野県内に2箇所）
- ◆ 踏切付近では、道路線形も悪く**渋滞が発生**。



踏切の1時間あたりの最大遮断時間

	第三甲州街道踏切	赤羽根踏切
1時間あたり最大遮断時間	14分8秒 (18時台:9回遮断)	7分49秒 (19時台:8回遮断)



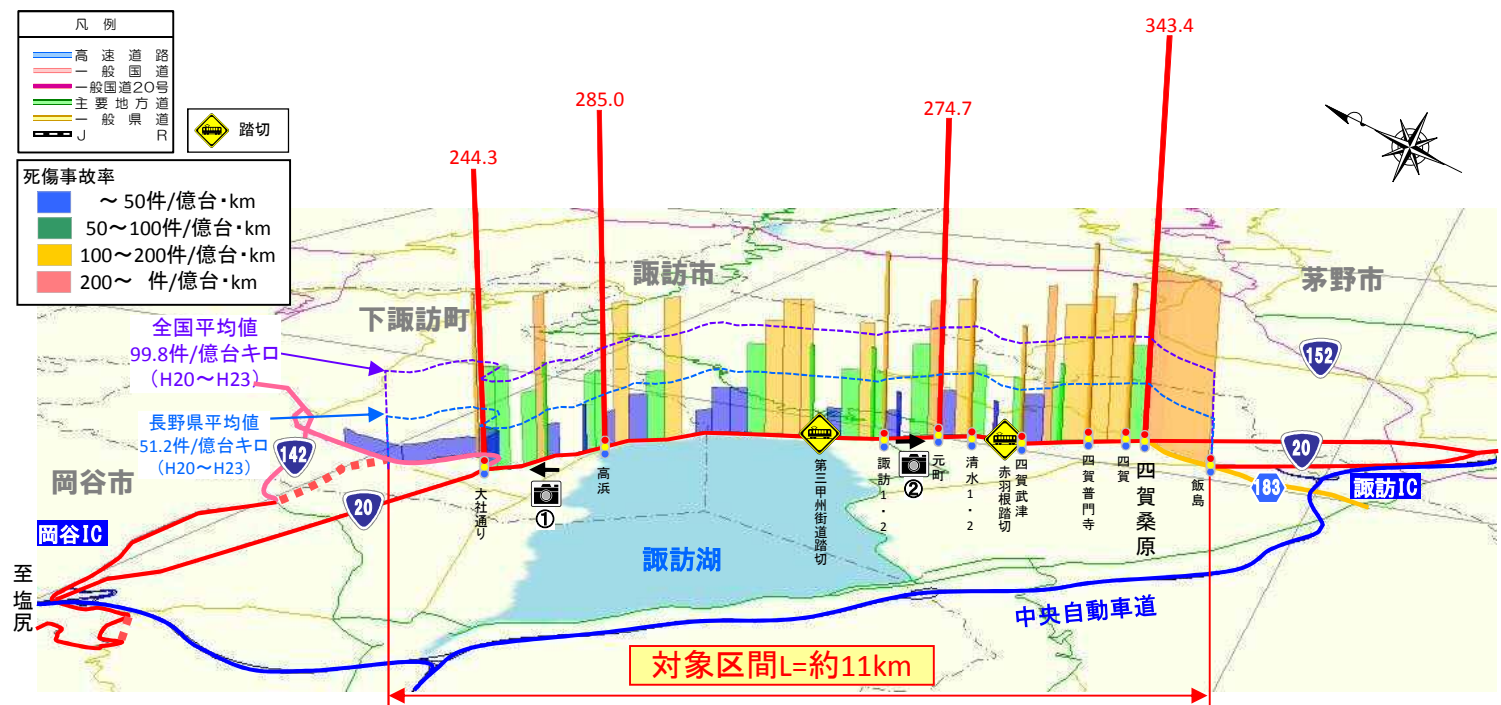
【航空写真】©GeoEye, a DigitalGlobe company, © 日本スペースイメージングおよび「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平24情使 第415号)」

(資料:平成23年2月交通実態調査結果)

3. 諏訪地域の状況と課題（交通事故）

10

- ◆ 対象区間は、全国平均の死傷事故率(99.8件/億台キロ)を上回る箇所(四賀桑原交差点:343.4件/億台キロなど)が多く存在。
- ◆ 事故の類型は、追突事故が多く発生しており、全体の約6割。



① 沿道出入車両の状況
(下諏訪町菅野町地先)



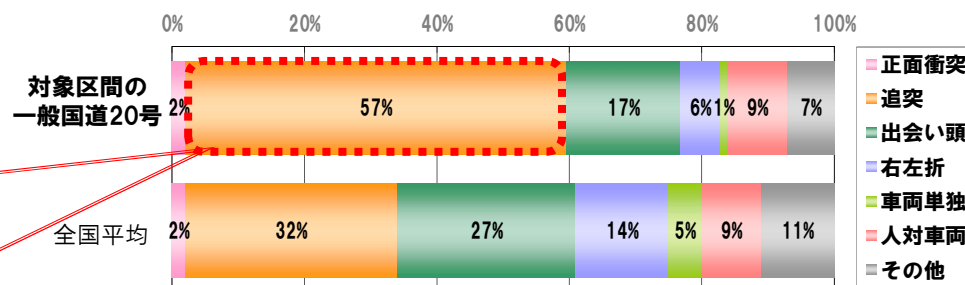
② 交通渋滞の状況
(諏訪市元町交差点)

全体の6割が追突事故

【事故の要因】

- ・沿道に家屋、店舗が多い
- ・交通渋滞が発生している

- ・沿道出入り車両へ追突
- ・渋滞中の車両へ追突



事故類型の比較

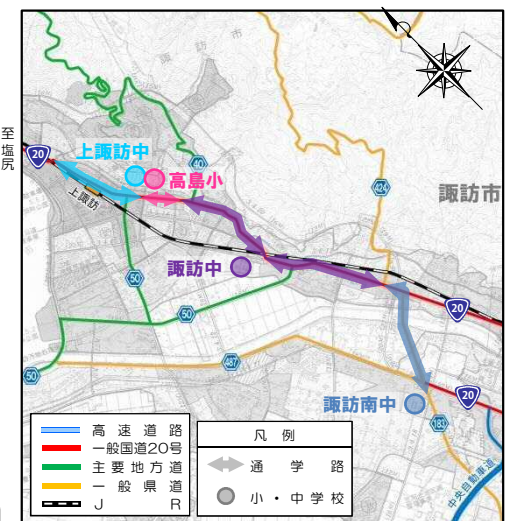
(資料:イタルダデータH20~H23)

(資料:イタルダデータH20~H23)

3. 諏訪地域の状況と課題（通学路）

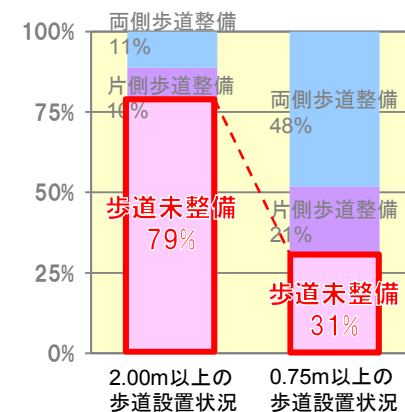
11

- ◆ 対象区間では、第三甲州街道踏切～飯島交差点間が小・中学校の通学路に指定。
- ◆ 対象区間の一般国道20号では、2m以上の歩道の未整備区間が約7割。



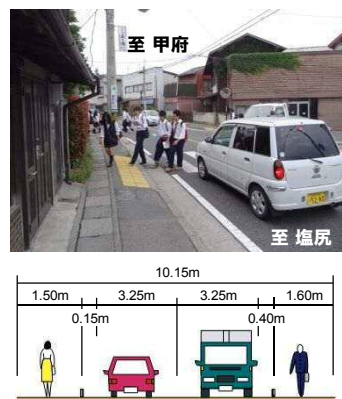
一般国道20号の通学路状況

（資料：諏訪市・下諏訪町通学路図）



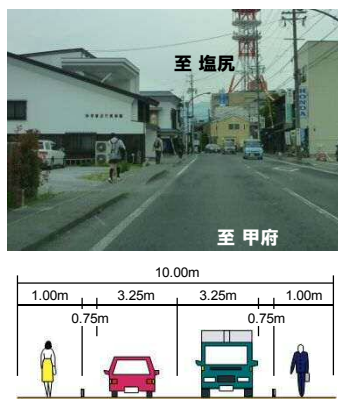
対象区間の一般国道20号における歩道整備率

（資料：道路台帳、H22道路交通センサス）



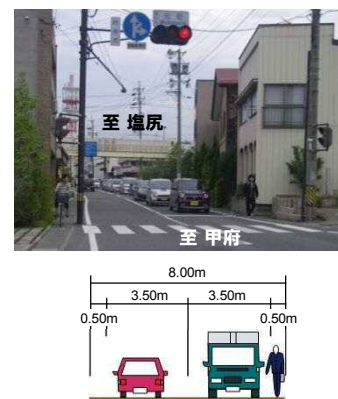
下諏訪町の歩道整備状況

（資料：道路台帳）



諏訪市の歩道整備状況

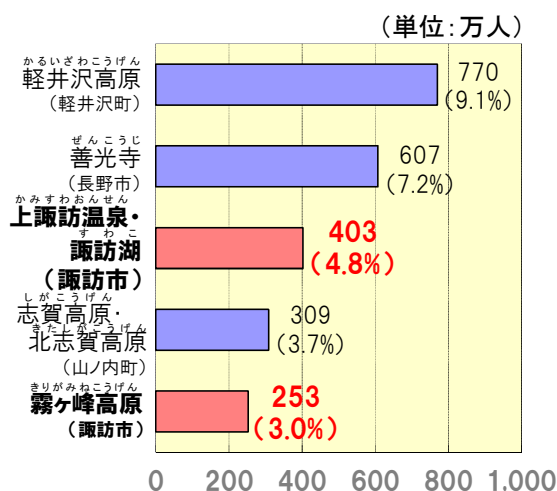
（資料：道路台帳）



3. 諏訪地域の状況と課題（観光）

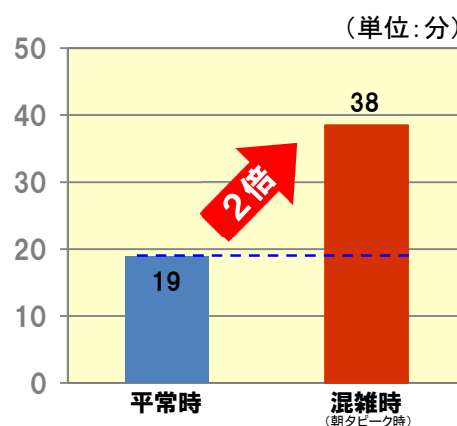
12

- ◆ 当該地域は、上諏訪温泉、下諏訪温泉、諏訪大社、諏訪湖、霧ヶ峰高原などの観光資源が豊富。
- ◆ 上諏訪温泉・諏訪湖（諏訪市）は、軽井沢高原（軽井沢町）、善光寺（長野市）に次ぎ、**県内における主要観光地別の利用者数で第3位**となっており、県内有数の観光地。
- ◆ 当該地域は、混雑時には平常時と比べ所要時間が2倍に増加し、**高速道路ICまでのアクセス性が悪い**。



長野県内の観光利用者数(上位5位)

(資料: 長野県観光地利用者統計調査結果)



諏訪IC～諏訪大社下社秋宮の所要時間(休日)

(一般国道20号利用)

(資料: 民間プローブデータ)



諏訪湖周辺の観光施設や商業施設の立地状況

■ 地域の声(諏訪市観光協会)



平成25年7月
ヒアリング実施

- ・ 国道20号は、自然災害の影響を受けやすく路線が止まりやすい。加えて、湯の脇踏切から下諏訪町間は、道路幅員が狭く、観光客にとって危険である。



諏訪大社 御柱祭(おんばしらまつり)



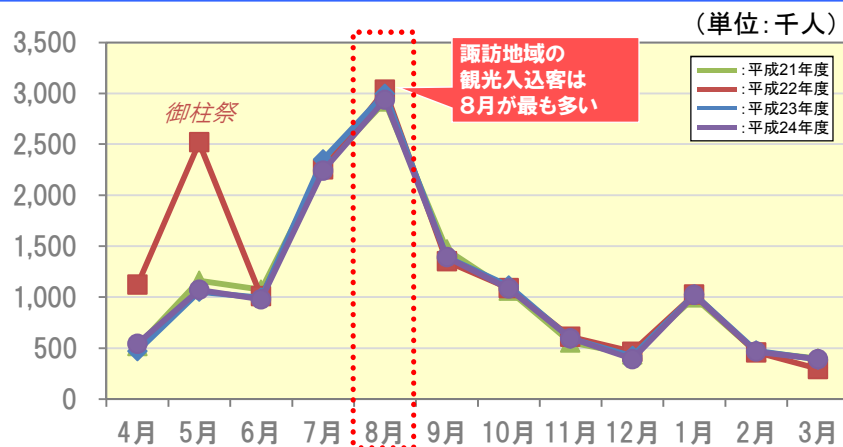
諏訪湖祭湖上花火大会

(出典: 諏訪市HP)

3. 諏訪地域の状況と課題（観光(夏期)）

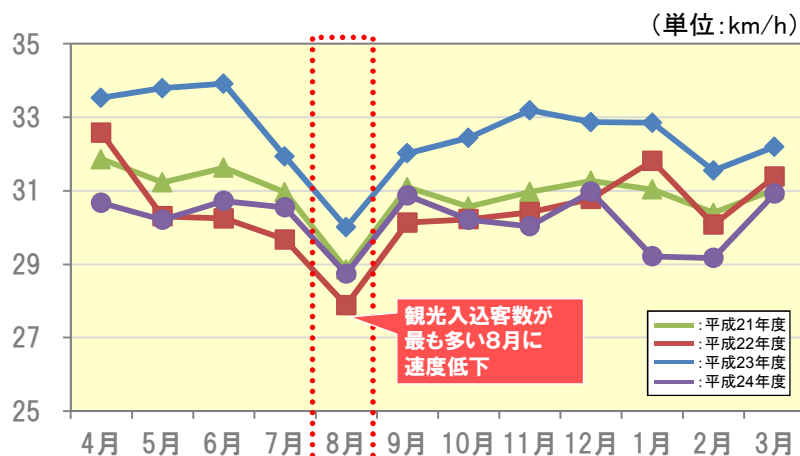
13

- ◆ 諏訪地域の観光客入込客数は8月が最も多くなっており、特に上諏訪温泉・諏訪湖、霧ヶ峰高原の観光入込客数が多い。
- ◆ 上諏訪温泉・諏訪湖（諏訪市）は、夏期では軽井沢高原（軽井沢町）に次ぎ、県内における主要観光別の利用者数で第2位。



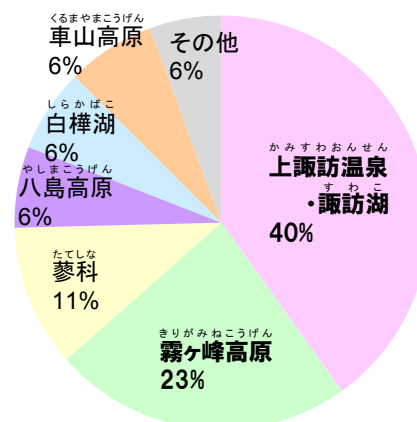
諏訪地域の月別観光客入込客数

(資料:長野県観光地利用者統計調査結果(H21-H24))

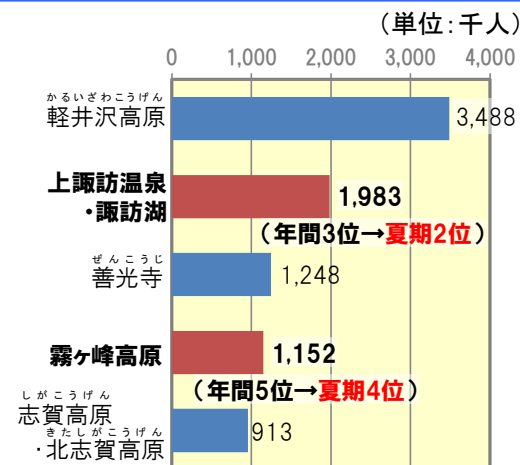


一般国道20号大社通り～四賀桑原間の月別旅行速度

(資料:民間プローブデータ(H21-H24))



夏期における諏訪地域の観光地別観光客入込客数



(資料:長野県夏季の観光動向(H24))

長野県観光地利用者統計調査結果(H24))

※夏期:7月と8月の合計値



諏訪湖

(H25.7撮影)



霧ヶ峰高原

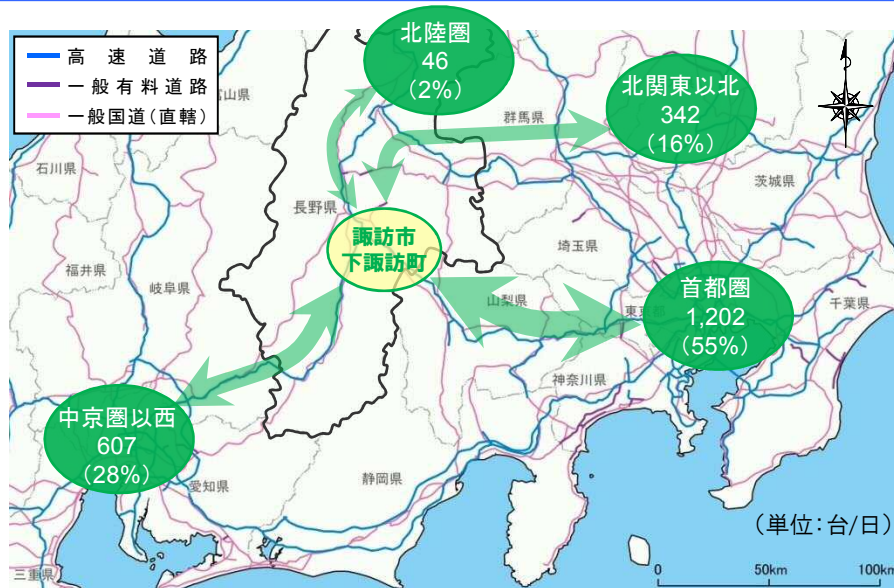
(出典:諏訪市観光ガイドHP)

ニッコウキスゲ(見頃7月)

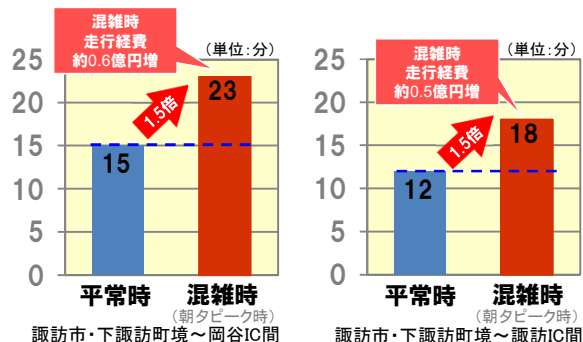
3. 諏訪地域の状況と課題（製造）

14

- ◆ 当該地域は、精密機械工業を要する工業団地の集積等、県内有数の工業地域であり、「東洋のスイス」とも言われている。
- ◆ 当該地域の貨物車流動は、首都圏が約5割、中京圏以西が約3割となっており、首都圏や中京圏との結びつきが強い。
- ◆ 当該地域は、混雑時には平常時と比べ所要時間が1.5倍に増加し、**高速道路ICまでのアクセス性が悪い。**



諏訪市・下諏訪町－県外発着の貨物車両



諏訪市・下諏訪町境～高速道路IC間の所要時間(平日)(一般国道20号利用)

(資料: H17道路交通センサスの現況OD表)
※H17道路交通センサスの現況OD表より、小型貨物と普通貨物のODを集計
※合計値は表示桁数の関係で一致しないことがある



工業製品

(資料: 諏訪市勢要覧2010)



諏訪湖周辺の工業団地の立地状況

■事業者の声(製造品事業者)



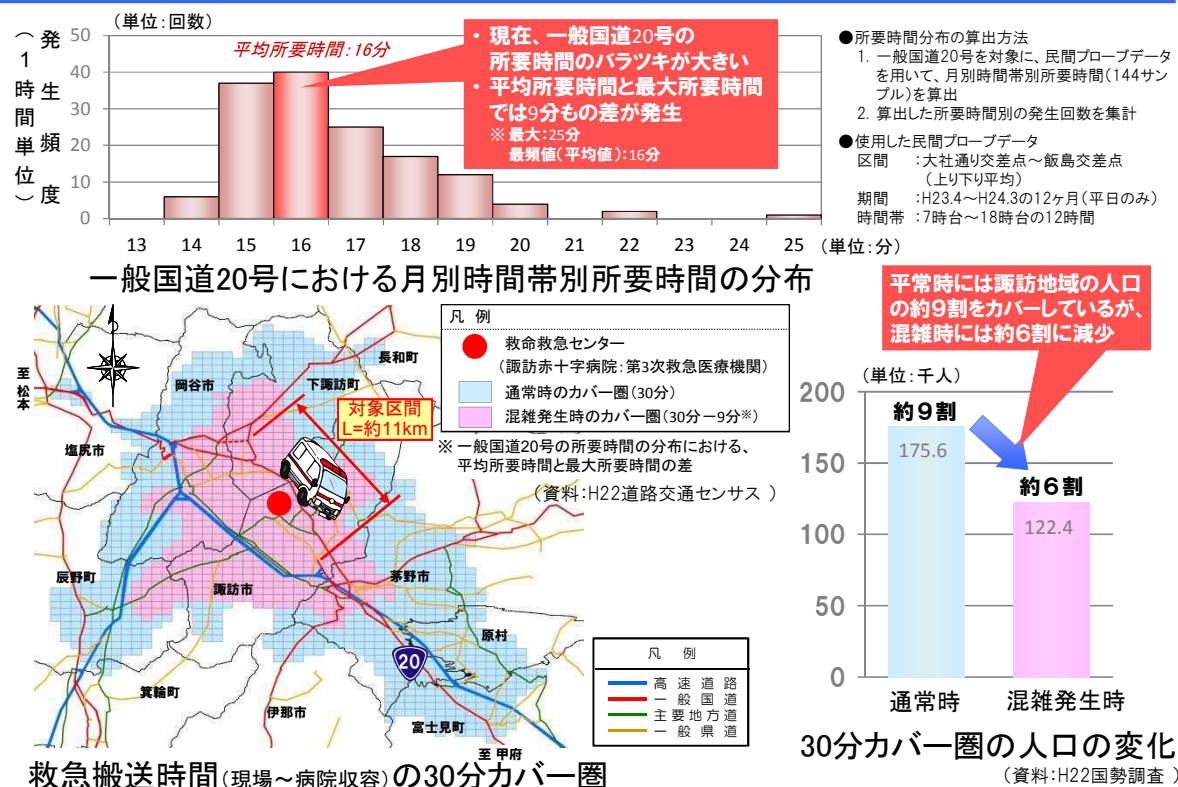
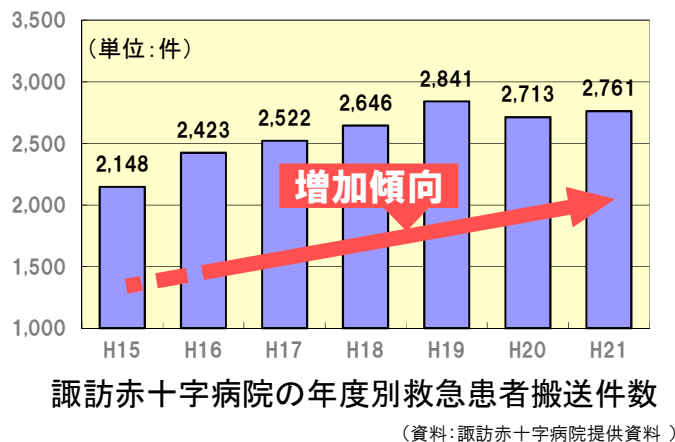
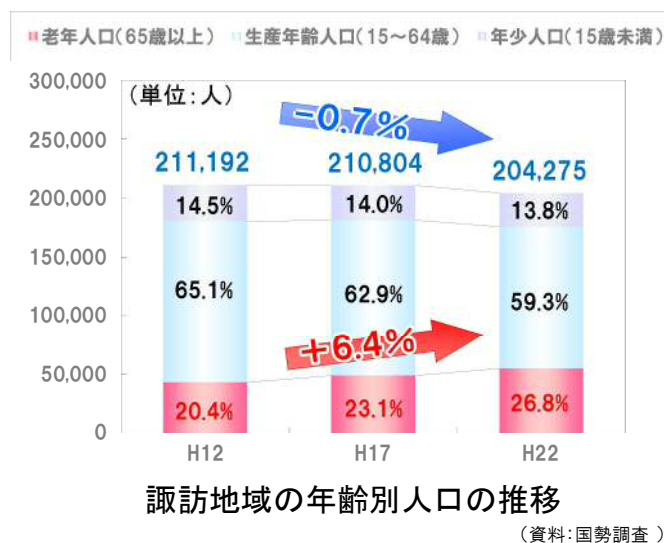
平成25年7月
ヒアリング実施

- ・ この地域は、狭小道路が多く、接触事故も多いため、輸送に時間がかかることがあります。大型車が無理なく通れるような道路幅になれば、交通渋滞も緩和されると思います。
- ・ 一般国道20号における輸送上の課題として、時間帯における渋滞や踏切、浸水の危険性が考えられます。

3. 諏訪地域の状況と課題（医療）

15

- ◆ 当該地域の総人口は減少傾向にある中で、老年人口（65歳以上）は増加傾向。
- ◆ また、当該地域の第3次救急医療機関である「諏訪赤十字病院」への救急患者搬送件数が増加傾向。
- ◆ 一般国道20号は、時間帯によって所要時間のバラツキが大きくなっており、平常時には諏訪地域の人口の約9割をカバーしているが、混雑時には約6割に減少し、救急搬送活動への支障が懸念。



■ 地域の声（諏訪赤十字病院）



平成23年2月
ヒアリング実施

- ・ 下諏訪町の患者数が増えており、諏訪バイパスの効果が期待できます。搬送時間が短くなれば、救命率も向上します。
- ・ 平成21年より、ドクターカーを導入しており、円滑な現場での医師による医療活動にも期待できます。

■ 地域の声（諏訪広域消防本部）



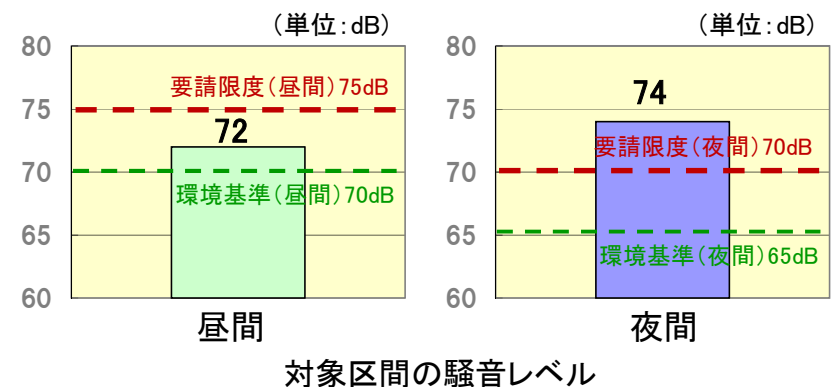
平成25年7月
ヒアリング実施

- ・ 一般国道20号が主要な搬送ルートとなっていますが、平日の通勤、帰宅時間帯の渋滞はもとより、休日においても観光客で渋滞が発生しています。
- ・ また、一般国道20号の幅員が狭いところがあり、交通事故等の活動に障害が発生しています。

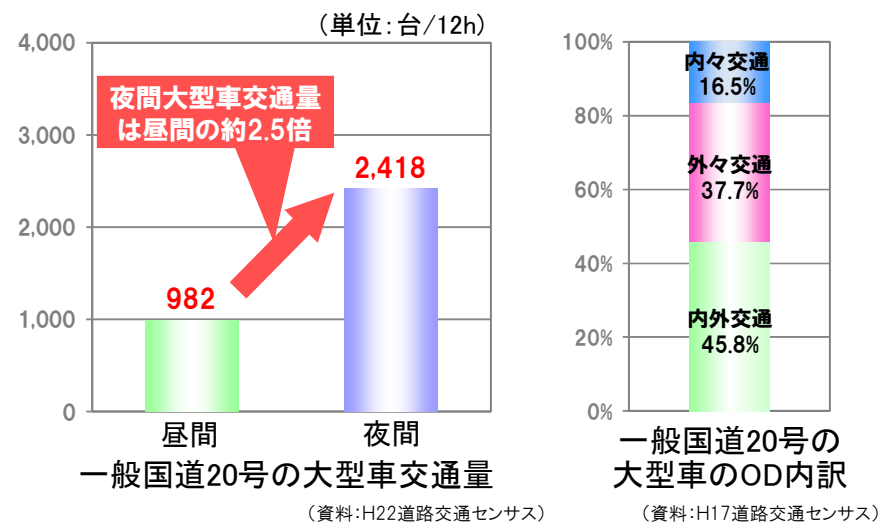
3. 諏訪地域の状況と課題（沿道環境）

16

- ◆ 対象区間の一般国道20号の騒音レベルは、昼夜間ともに環境基準値（昼間：70dB、夜間：65dB）を超過し、夜間については、**要請限度（70dB）を超過**。
- ◆ 夜間の大型車交通量（約2,400台/12h）は、昼間の大型車交通量（約980台/12h）の**約2.5倍**。



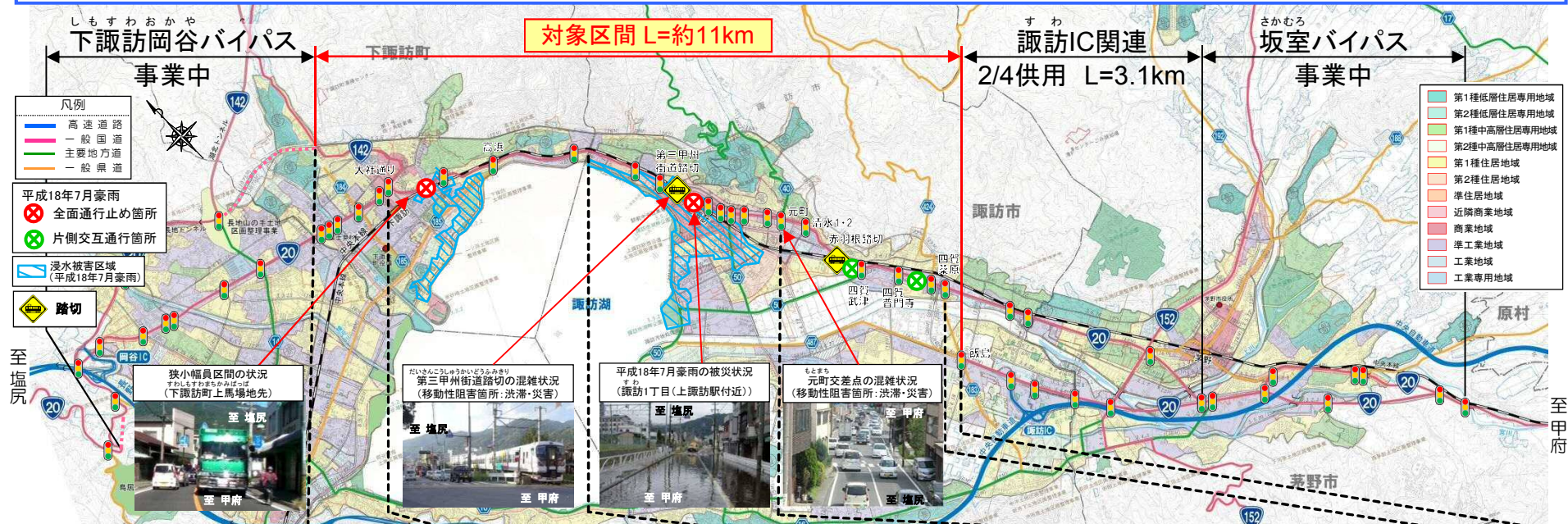
(資料: H21道路環境センサス)



4. 諏訪地域の状況と課題のまとめ

17

◆ 対象区間は、浸水被害区域、主要渋滞箇所、踏切、事故多発箇所、線形不良及び狭小幅員の道路構造などが存在。



対象区間の現況	課題項目	課題内容				
	路線名	一般国道142号 → 一般国道20号 → (一)神宮寺諏訪線				
	交通量(台/日)・混雑率(H22道路交通センサス)	4,928 (0.57)	16,823 (1.54)	16,823 (1.57)	19,948 (2.25)	5,155 (0.46)
	浸水被害区域(平成18年7月豪雨)	全面通行止め 0.2km → 0.2km	全面通行止め 2.0km	片側交互通行 0.3km	片側交互通行 0.6km	
	主要渋滞箇所	大社通り交差点		元町交差点 清水1・2交差点	四賀武津交差点 四賀普門寺交差点	四賀桑原交差点 飯島交差点
	踏切(最大滞留長)		第三甲州街道踏切 370m → 120m	赤羽根踏切 200m → 250m		
	事故多発箇所(件/億台キロ)	244.3 大社通り交差点	285.0 高浜交差点	274.7 元町交差点	343.4 四賀桑原交差点	
	道路構造	大社通り交差点 → 下諏訪町諏訪市境 → 元町交差点 → 四賀桑原交差点 → 飯島交差点				

道路構造: 道路構造令より現道標準値を満たさない箇所(● R<150m(線形不良)、● W<8m(狭小幅員)) 踏切: 最大滞留長(●●m) 交通事故: 全国平均値102.0件/億台キロ、長野県平均値51.2件/億台キロ、浸水被害区域(平成18年7月豪雨): 浸水延長(●●km)

5. 地域に配慮すべき事項（自然環境）

18

◆ 既往文献から重要な動植物の分布を確認。

動物	クロサンショウウオ
	環境省：準絶滅危惧 (NT) 長野県：留意種 (N) ・平地から標高2,500mを越える高山にまで生息し、主に夜間、ミズや小昆虫を捕食。繁殖期には山地の止水性の池に集まる。産卵場所は森林や湿地が隣接していることが必要で、産卵期以外は森林の落葉、倒木等の下に隠れている。

出典：大切にしたい長野市の自然（長野市版レッドデータブック）

動物	オオワシ
	環境省：絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 天然記念物：国指定天然記念物 ・主にサケ等の魚の捕れる海岸や河川、湖沼等の周辺のカラマツ、ダケカンバ等の大木に営巣。10月末頃に北海道へ渡って行き、餌であるサケ、マスの遡上する河川や漁港等に集まる。

出典：大切にしたい長野市の自然（長野市版レッドデータブック）

動物	オオムラサキ
	環境省：準絶滅危惧 (NT) 長野県：留意種 (N) ・人家近くの雑木林に多く生息し、雄は夕方に強い活動性を示す。幼虫はエノキ、エゾエノキの葉を食草とし、成虫はクヌギ、ミズナラ、カシ、ヤナギ等の樹液を好む。

出典：大切にしたい長野市の自然（長野市版レッドデータブック）

【絶滅のおそれの程度(カテゴリー)】
絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧 (NT)
現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
留意種 (N)
絶滅危惧の対象種ではないが、特殊な事情を有するため、留意すべき種

【凡例】
● 注目すべき動物
● 天然記念物(植物)



【注目すべき動物の分布図】
資料：第2回自然環境保全基礎調査
長野県動植物分布図 (S56 環境庁)
支部報「いわすめ」No.96
(H16 日本の野鳥の会諏訪支部)
ふるさといきもの里100選
(H元 環境庁自然保護局)
【天然記念物(植物)の分布図】
資料：「信州の文化財」
(財団法人八十二文化財団)HPより
第4回自然環境保全基礎調査
長野県自然環境情報図 (H7 環境省)

動物	ヒメギフチョウ本州亜種
	環境省：準絶滅危惧 (NT) 長野県：留意種 (N) ・雑木林やカラマツ林などの落葉性の林に生息。幼虫はウスバサイシンを食草する。成虫は、スミレやカタクリの花に飛来して吸蜜し、好天の日には樹林周縁部を活発に飛び回る。

出典：大切にしたい長野市の自然（長野市版レッドデータブック）

植物	とうめ けやき 専女の櫨
	天然記念物：下諏訪町指定天然記念物 ・この櫨(けやき)は、諏訪大社下社秋宮、山王台の北側にある八幡(はちまん)社の道を隔てた西方にあって、通称「おとうめ様」ともいわれる専女(とうめ)社の神木となっている巨木である。

出典：下諏訪町HP

植物	さきのみや 先の宮のケヤキ
	天然記念物：諏訪市指定天然記念物 ・旧甲州街道沿い先の宮神社社殿の西側にあります。約5m上の北側の幹枝が枯損しているが、総体として樹勢がよく、幹周7.45m、高さ25m、枝張り25m、樹齢650年と推定。

出典：諏訪博物館HP

6. 政策目標の素案（地域の課題とその原因）

19

		課題	原因	政策目標の素案
防災について	災害	・自然災害による被害 ⇒平成18年7月豪雨では、対象区間の一般国道20号で約37時間に亘り全面通行止めが発生 ⇒平成25年9月16日台風18号では、路面冠水による全面通行止めが発生	・代替路がない脆弱な道路ネットワーク ⇒自然災害時に幹線道路の冠水 ⇒災害時の緊急輸送路が脆弱	1.災害に強い代替路の確保
	リダンダンシー	・リダンダンシーの確保(代替路の確保) ⇒平成18年7月豪雨では、第一次緊急輸送路である一般国道20号と中央自動車道などが全面通行止めになり、南北を結ぶ路線が断絶		
道路について	交通	・交通の集中による渋滞の発生 ⇒一般国道20号の元町交差点～四賀桑原交差点や大社通り交差点では、速度低下が発生	・幹線道路の交通円滑化 ⇒諏訪湖周辺では、東西に移動する道路が限られており、主要幹線道路である一般国道20号に交通が集中し、渋滞が発生	2.交通の円滑化
	踏切	・踏切遮断による交通渋滞の発生 ⇒踏切の1時間当たりの最大遮断時間は約14分 ⇒踏切の遮断による最大滞留長は370m	・幹線道路の移動性阻害 ⇒一般国道20号には、踏切が2箇所あり、一旦停止による走行環境の妨げや踏切の遮断による渋滞が発生	
	事故	・交通事故が多発 ⇒死傷事故率は全国平均を上回る箇所が多く存在 ⇒全体の約6割を占める追突事故が多く発生	・幹線道路としての機能が不十分 ⇒沿道の家屋や店舗への出入交通による本線交通の阻害 ⇒信号交差点の連続や慢性的な交通渋滞	3.交通安全の確保
地域について	観光	・観光業への影響 ⇒当該地域では、混雑時には平常時と比べ所要時間が最大19分増加し、高速道路ICまでのアクセス性が悪い	・高速道路までのアクセス性や定時性が不十分 ⇒一般国道20号の交通集中と踏切などの影響により渋滞が発生	4.地域産業の活性化
	製造	・製造業への影響 ⇒当該地域では、混雑時には平常時と比べ所要時間が最大6～8分増加し、高速道路ICまでのアクセス性が悪い		
	医療	・救急搬送活動への支障 ⇒一般国道20号は、時間帯によって所要時間のバラツキが大きくなっており、信頼性が低下した場合、カバーできる人口が最大3割減少し、救急搬送活動への支障が懸念	・高次救急医療機関への速達性が不十分 ⇒一般国道20号の交通集中と踏切などの影響により渋滞が発生	5.安心・快適な暮らしづくり
	沿道環境	・沿道環境の改善 ⇒夜間の騒音値が要請限度を超過	・夜間の大型車交通量が多い ⇒夜間に市街地を走行する大型車の交通量が多い	
地域に配慮すべき事項（自然環境）		・自然環境の保全 ⇒重要な動植物の分布を確認	・自動車交通による影響 ⇒道路交通により、周辺の動植物の生態系に対する影響	

7. 政策目標の素案と地域の将来像との整合性

20

長野県総合5か年計画 (H25.3)

地域 プロジェクト	主要施策（抜粋）
人とモノが集う 快適な 空間づくり プロジェクト (諏訪地域)	＜交通体系の利便性向上＞ ○移動の円滑化と安全の確保のため、高速道路や<u>国道20号バイパスを中心とした道路の整備を推進</u>するとともに、住民ニーズを踏まえ地域の実情に即した最適な公共交通の維持に取り組めます。

長野県新総合交通ビジョン (H25.3)

将来像	主要施策（抜粋）
交通の結節点 “信州”を快適 につなぐ 移動環境の 形成	＜県内各地をつなぐ道路ネットワークの強化＞ ○<u>県土の骨格を支える国道18号、19号、20号、153号、158号等の主要な国道の整備を促進</u>するとともに、木曽川右岸道路などのそれらを補完する道路の整備を推進します。

長野県地域防災計画 (H25.3)

地域 プロジェクト	主要施策（抜粋）
災害防止計画	＜緊急輸送計画＞ ○各機関が管理する道路について<u>災害に強い道路交通網の整備を推進</u>するとともに、それぞれの計画に基づき、総合的な交通網整備を推進するものとする。（関係機関（国、NEXCO等）が実施する計画）

第5次諏訪市総合計画 (H24.4)

将来像	主要施策（抜粋）
自然と恵みと地域の 活力が調和する やさしさとふれあいのま ち諏訪	＜生活基盤の 安心を支えるまちづくり＞ ○市民の日常生活や地域の経済活動を支えるとともに、<u>防災上の役割を果たすため、利便性の高い道路網整備の需要</u>が高まっています。まちづくりの方向性や将来の交通需要などを考慮した都市計画の見直しを図るとともに、老朽化する橋の増加に対応するための長寿命化修繕事業を進めます。

第6次改定下諏訪町総合計画 (H23.4)

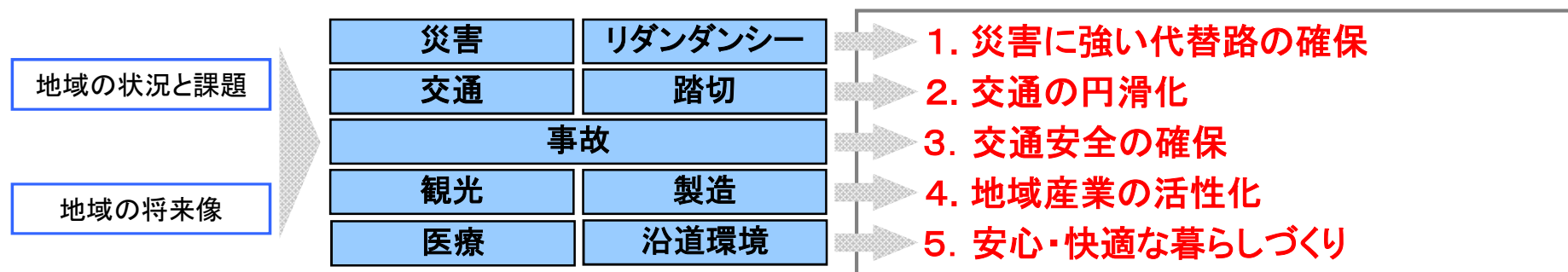
将来像	主要施策（抜粋）
小さくてもきらりと 光る美しいまち	＜活力に満ちた魅力あふれる都市＞ ○安全で快適な生活を支え、活力を維持するための円滑な交通システム整備を図るため、<u>交通体系の根幹となる国道20号バイパスの建設促進や南北幹線としての都市計画道路の整備を進めるとともに、都市計画道路を見直し、国道20号バイパスへの新たなアクセス道路の検討を進め、計画的、段階的に幹線道路網の整備を図ります。</u>また、国道20号バイパスは<u>交通緩和</u>のほか、諏訪圏域の<u>産業・経済や観光面</u>、近年では防災面からも<u>重要幹線として早期の開通</u>が望まれています。

8. 政策目標の案（整備方針の検討）

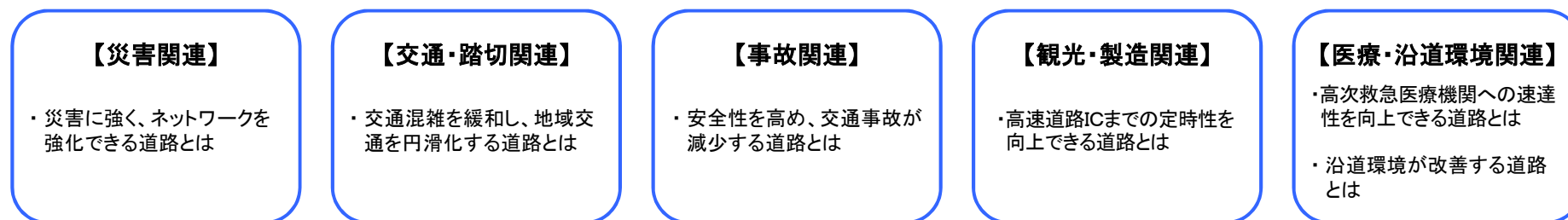
21

◆ 当該地域の課題を解決するための整備方針を検討。

◇ 諏訪地域の課題を早期に解決する政策目標の案を設定



◇ 対策案の検討方針



当該地域に求められるサービスとは

- ① 災害に強い道路ネットワークの強化
- ② 交通混雑を緩和し、交通の円滑化
- ③ 交通事故を減少
- ④ 高速道路ICまでの定時性の向上
- ⑤ 高次救急医療機関への速達性向上、夜間騒音の改善

諏訪地域の課題を解決し、地域の将来像を実現する複数案を設定し比較検討

9. 地域からの意見聴取方法

22

◆ 以下のとおり、地域から意見聴取を実施。

1. 意見聴取(1回目)の内容

意見聴取の項目	把握する意見	回答方法
①地域の課題について	諏訪地域にどのような課題があるか	選択式(複数)
	提示した課題の他に、考えられる課題はあるか	自由回答
②政策目標の案について	提示した政策目標の案で、どの項目が重要だと思うか	選択式(複数)
	提示した政策目標の案の他に、考えられる政策目標はあるか	自由回答
③道路整備の必要性について	道路整備の必要性が、あると思うか思わないか	選択式(1つ)
④検討にあたって配慮すべき事項等	“③”で選択した項目に対しての自由意見	自由回答

9. 地域からの意見聴取方法

23

2. 意見聴取の対象

意向調査		
住民等	沿線住民 (諏訪市、下諏訪町の住民)	全戸配布(28,900世帯)
	周辺住民 (岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村の住民)	市町村役場
	一般市民 (広く一般の人々)	Web
事業者等	製造業 物流業 (諏訪市・下諏訪町の商工会議所) (長野県トラック協会(諏訪地区))	会員企業へ配布(348社)
	観光業 宿泊業 (諏訪市・下諏訪町の観光協会)	
ヒアリング調査		
製造業 物流業	(諏訪市・下諏訪町の商工会議所、長野県トラック協会など)	計 9 社
観光業	(諏訪市・下諏訪町の観光協会、首都圏、中京圏の旅行代理店など)	計 11 社
医療機関	(消防、病院)	計 2 社
公共交通機関	(バス会社、タクシー会社など)	計 6 社
観光客		目標数 150 人

3. 地域への意向調査の周知方法

情報提供の項目
諏訪地域の各市町村のホームページに意向調査(Web)のバナーを設置
新聞広告、チラシ、長野国道事務所ホームページ等で幅広く広報を実施
オープンハウスによる地域住民への情報提供と意見聴取

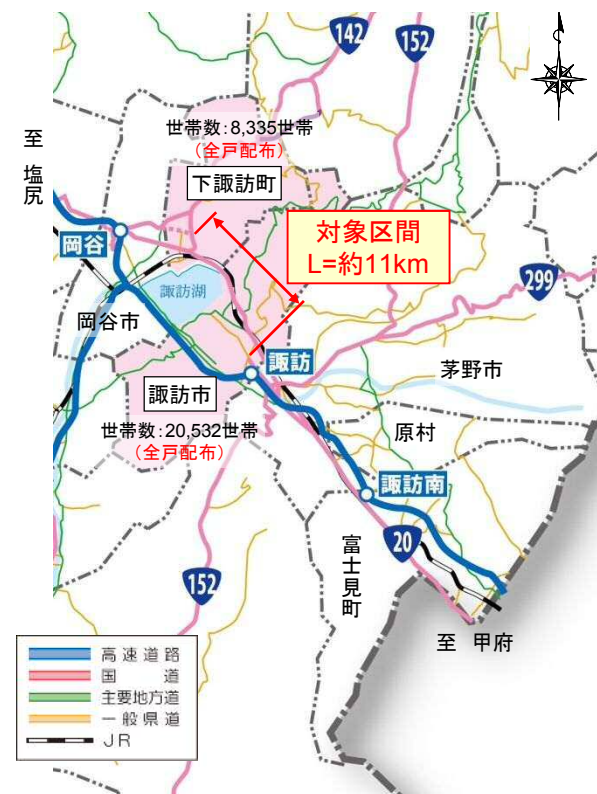
4. 意見聴取期間

◇1ヶ月程度

5. 実施主体

◇国土交通省 長野国道事務所

■意向調査(沿線住民)の配布範囲



9. 地域からの意見聴取方法

24

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

1) 調査概要

→○計画の概要、調査対象箇所の提示

皆さまの声で
諏訪地域の未来を支える
みちづくりを進めます。

一般国道20号

(長野県諏訪市～下諏訪町間)

国道
20
ROUTE

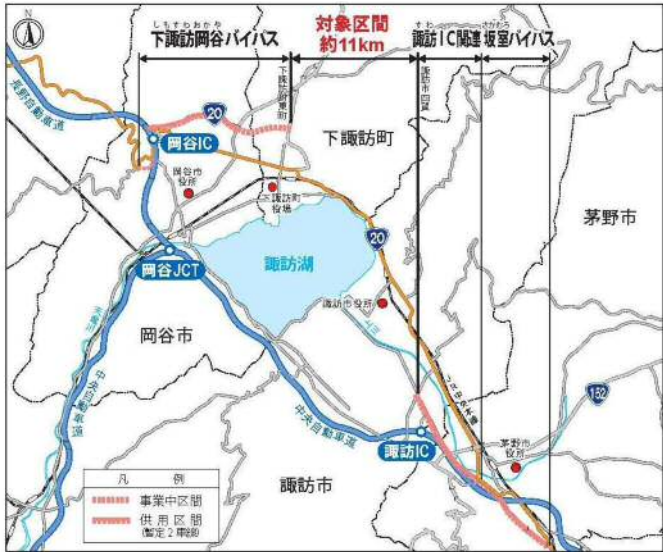
ニュースレター vol.1

現在、計画の検討を進めています

一般国道20号の長野県諏訪市四賀から諏訪郡下諏訪町東町までの、対象区間（約11km）の計画の検討を進めています。

前後の区間では、茅野市側に「諏訪IC関連」や「坂室バイパス」、岡谷市側に「下諏訪岡谷バイパス」の整備が進められています。※

※ 現在、暫定2車線で開通しています。



凡 例

- 事業中区間
- 供用区間

お問い合わせ先

 国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所 計画課	〒380-0902 長野県長野市鶴賀字中塚 145 電話：026-264-7009（直通） ホームページ：http://www.ktr.mlit.go.jp/nagano/
--	---

9. 地域からの意見聴取方法

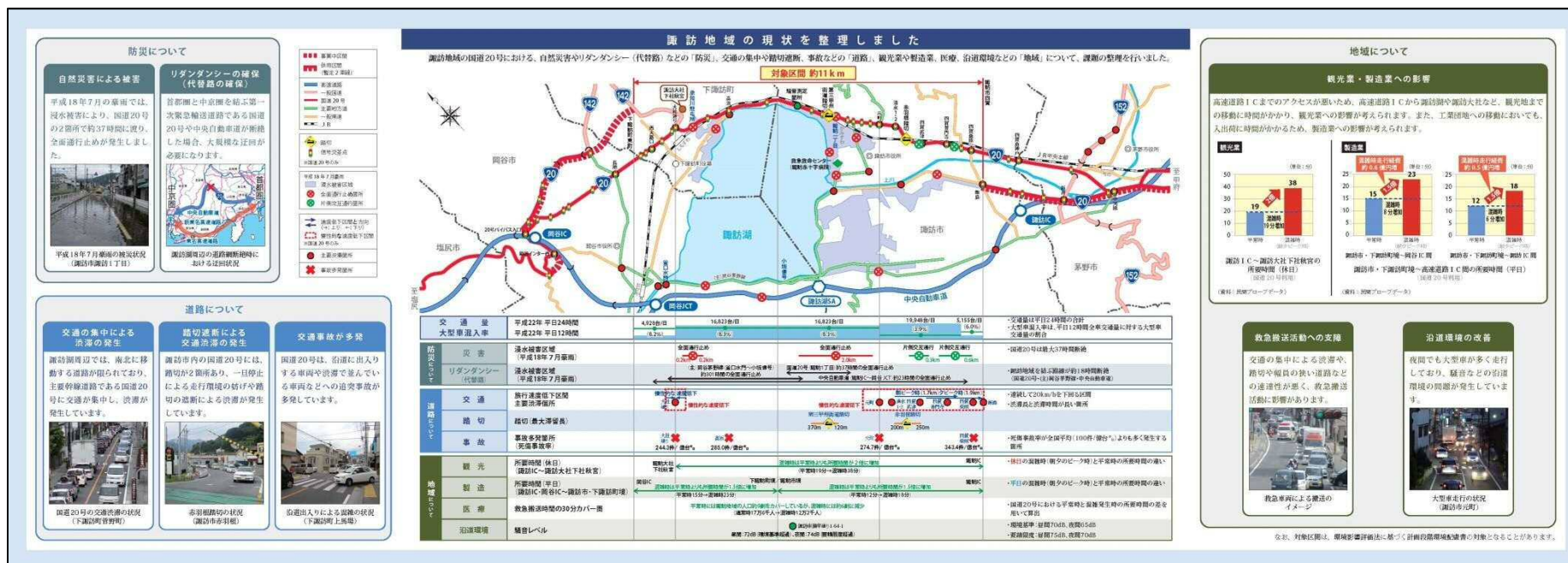
25

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

2) 一般国道20号(諏訪市～下諏訪町間)の現状

→○地域の課題の提示



9. 地域からの意見聴取方法

26

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

3) 質問事項(住民等)

→①地域の課題について

②政策目標の案について

③道路整備の必要性について

④検討にあたって配慮すべき事項等

皆さまのご意見をお聞かせください

「回答用の郵便はがきの記入例」を参考に、同封のはがきへ必要事項を記入し、郵便ポストに投函をお願いします。

- ・単一回答の設問は、あてはまる番号を1つだけチェック(☑)してください。
- ・複数回答の設問は、あてはまる番号をいくつでもチェック(☑)してください。
- ・自由回答の設問やその他の選択肢をチェックした場合は、具体的な内容を回答してください。

問1 国道20号の利用頻度について

ふだん、諏訪地域内の国道20号をどの程度利用していますか？(単一回答)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | ほぼ毎日(週4~7回) |
| 2 | 週に数回程度(週2~3回) |
| 3 | 月に数回程度(週1回未満) |
| 4 | ほとんど利用しない |
| 5 | 利用したことがない |

問2 国道20号の移動手段について

諏訪地域内の国道20号を通行する際に、主な移動手段は何ですか？(単一回答)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 自動車 |
| 2 | 公共交通(バス、タクシー) |
| 3 | バイク |
| 4 | 自転車 |
| 5 | 徒歩 |

問3 国道20号の利用目的について

諏訪地域内の国道20号を通行する際に、最も多い目的は何ですか？(単一回答)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 通勤・通学 |
| 2 | 仕事(営業・運送など) |
| 3 | 日常的な買い物・食事など |
| 4 | その他[※具体的な内容を記入してください] |

問4 諏訪地域の課題について

諏訪地域には、どのような課題があると思いますか？(複数回答)

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 自然災害による被害(リダンダンシーの確保(代替路の確保)) |
| 2 | 交通の集中による渋滞の発生 |
| 3 | 踏切遮断による交通渋滞の発生 |
| 4 | 交通事故が多発 |
| 5 | 高速度道路ICまでのアクセスが悪い(観光業・製造業への影響) |
| 6 | 救急搬送活動への支障 |
| 7 | 沿道環境の改善 |
| 8 | 課題はない |
| 9 | その他[※具体的な内容を記入してください] |

問5 政策目標の案について

諏訪地域の課題を解決するための政策目標として、どの項目が重要だと思いますか？(複数回答)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 災害に強い代替路の確保 |
| 2 | 交通の円滑化 |
| 3 | 交通安全の確保 |
| 4 | 地域産業の活性化 |
| 5 | 安心・快適な暮らしづくり |
| 6 | その他[※具体的な内容を記入してください] |

問6 道路整備の必要性について

諏訪市から下諏訪町区間に道路の整備は必要だと思いますか？(単一回答)

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 必要だと思う |
| 2 | どちらかという必要だと思う |
| 3 | どちらともいえない |
| 4 | どちらかという必要だと思わない |
| 5 | 必要だと思わない |

問7 今後の道路整備について

今後の道路整備にあたって配慮すべき事項があればお聞かせください。(自由回答) ※回答後は問9へ

問8 道路整備を必要だと思わない理由について

道路整備を必要だと思わない理由についてお聞かせください。(自由回答)

問9 その他について

その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)

諏訪地域の現状について、地域にお住まいの皆さまのご意見を広くお聞きすることを目的としています。そのため、回答用の郵便はがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。

回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます)

同封のはがき以外の回答方法

インターネットによる回答も可能となっておりますので、下記アドレスからアクセス願います。

<http://www.R20suwa.com/>

はがきで回答をされる場合には、お手数ですが、最寄りの市役所や町村役場に配架しておりますので、同様に回答してください。



R2100

2014.2

9. 地域からの意見聴取方法

27

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

3) 質問事項(事業者等【製造業／物流業】)

→①地域の課題について ②政策目標の案について ③道路整備の必要性について ④検討にあたって配慮すべき事項等

諏訪地域の道路の利用状況と道路整備に関する地域の意見聴取（製造業）

問1 貴事業所の業種について、お聞かせください。（あてはまる業種の番号に○をつけてください）

1 食料品	7 印刷・複製業	13 窯業・土石製品	19 製造用機械器具
2 飲料・たばこ・煙草	8 化学工業	14 鉄鋼業	20 電子部品・デバイス
3 繊維工業	9 石油製品・石炭製品	15 非鉄金属	21 電気機械器具
4 木材・木製品	10 プラスチック製品	16 金属	22 情報通信機械器具
5 家具・装飾品	11 ゴム製品	17 はん用機械器具	23 輸送用機械器具
6 パルプ・紙・紙加工品	12 衣服・繊維・皮革	18 生産用機械器具	24 その他：

問2 貴事業所の主な取扱製品について、お聞かせください。

（取扱製品が多い場合には、貴事業所の取扱製品の多い3製品を記載してください）

主な製品名	①	②	③
-------	---	---	---

問3 貴事業所が製品を入荷・出荷する主な方面について、上位2つをそれぞれお聞かせください。

（方面について、もっとも多いものに「1」、次に多いものに「2」を、入荷時と出荷時の両方に記入）

	長野県内	首都圏	中京圏	関西圏	北陸圏	その他
入荷時						
出荷時						

関東圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、山梨県
関西圏：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、高松市、岡山県、広島県、山口県

中京圏：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県
北陸圏：新潟県、富山県、石川県、福井県

問4 貴事業所が製品を入荷・出荷する際に利用する諏訪地域の路線やICについて、上位2つをそれぞれお聞かせください。（路線について、もっとも多いものに「1」、次に多いものに「2」を、入荷時と出荷時の両方に記入）

	国道20号	岡谷茅野線 県道16号	市道 湖周線 （湖岸通り）	中央自動車道 諏訪IC 岡谷IC	その他※
入荷時					
出荷時					

※ 具体的な路線名を記載してください

問5 諏訪地域について、貴事業所が業務上感じている課題はありますか。（あてはまるものをすべて選択）

☐ 自然災害による被害 （リダンダンシーの確保（代替路の確保））	☐ 高速道路ICまでのアクセスが悪い （観光業・製造業への影響）
☐ 交通の集中による渋滞の発生	☐ 救急搬送活動への支障
☐ 踏切遮断による交通渋滞の発生	☐ 沿道環境の改善
☐ 交通事故が多発	☐ 課題はない ⇒ 問7へお読みください
	☐ その他：

問6 諏訪地域の課題を解決するための政策目標として、貴事業所ではどの項目が重要だと思いますか。
（あてはまるものをすべて選択）

☐ 災害に強い代替路の確保	☐ 地域産業の活性化
☐ 交通の円滑化	☐ 安心・快適な暮らしづくり
☐ 交通安全の確保	☐ その他：

問7 貴事業所にとって、諏訪市から下諏訪町間に道路の整備は必要だと思いますか。

（あてはまるものを1つ選択）

☐ 必要だと思う	⇒ 問8へお読みください
☐ どちらかという必要だと思う	
☐ どちらともいえない	
☐ どちらかという必要だと思う	⇒ 問9へお読みください
☐ 必要だと思わない	

問8 どのような道路整備が必要だと思いますか。 → 既設道路 問10へお読みください

問9 道路整備を必要だと思わない理由についてお聞かせください。

問10 今後の道路整備の検討にあたって、配慮すべき事項があればお聞かせください。

問11 より効率的な運行をするため、貴事業所で工夫していることがあればお聞かせください。

（あてはまるものをすべて選択し、選択したものは「-」以外を回答）

☐ 国道20号をあまり使わないようにしている → 代替路として _____ を利用
☐ 混雑する時間帯の輸送を避けている → _____ 時間帯を避けて _____ 時間帯に輸送
☐ 車両の大型化を抑制している → _____ クラスの大型車両を使用しない
☐ 特に、対策は行っていない
☐ その他：

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

9. 地域からの意見聴取方法

28

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

3) 質問事項(事業者等【観光業／宿泊業】)

→①地域の課題について ②政策目標の案について ③道路整備の必要性について ④検討にあたって配慮すべき事項等

諏訪地域の道路の利用状況と道路整備に関する地域の意見聴取（観光業）

問1 貴事業所の業種について、お聞かせください。(あてはまる業種の番号に○印をつけてください)

1 旅行業（旅行代理店）	6 観光バス事業	11 歴史的・文化的建造物
2 飲食業	7 タクシー業	12 美術館・博物館
3 小売業（名産品・お土産品等）	8 レンタカー	13 その他観光集客施設
4 卸売業（名産品・お土産品等）	9 遊覧船・ボート等	14 温泉・レジャー
5 製造業（名産品・お土産品等）	10 温泉施設（日帰り）	15 その他：_____

問2 貴事業所（施設）の入込客の状況や出発地、旅行形態について、お聞かせください。

観光入込客の状況※ (あてはまるものを1つ選択)	主な観光客の出発地 (あてはまるものを1つ選択)	主な観光客の旅行形態 (あてはまるものを1つ選択)
☐ 増加している	☐ 県内	☐ 個人／日帰り
☐ どちらかといえば増加している	☐ 県外（首都圏方面）	☐ 個人／宿泊
☐ どちらともいえない	☐ 県外（中京圏方面）	☐ 団体ツアー／日帰り
☐ どちらかといえば減少している	☐ 海外	☐ 団体ツアー／宿泊
☐ 減少している	☐ その他：_____	☐ その他：_____

※ 東日本大震災以前と現在（1・25）を比べてください。

問3 貴事業所（施設）を利用する観光客の諏訪地域までの移動手段と諏訪地域での移動手段について、それぞれの割合の多いものをお聞かせください。(多いものから3つまで選択)

手段	諏訪地域まで	諏訪地域内
電車	☐	☐
バス	☐	☐
自動車・オートバイ	☐	☐
自転車	☐	☐
徒歩	☐	☐
わからない	☐	☐

問4 貴事業所（施設）を利用する観光客の諏訪地域内の主な立ち寄り先について、それぞれの割合の多いものをお聞かせください。(多いものから3つまで選択)

☐ 諏訪大社上社	☐ 諏訪大社下社	☐ 万治の石仏
☐ 高島城	☐ 上諏訪温泉	☐ 下諏訪温泉
☐ 美術館・博物館	☐ 諏訪湖	☐ 霧ヶ峰高原／八景ヶ原温泉
☐ その他：_____		☐ わからない

問5 諏訪地域について、貴事業所が業務上感じている課題はありますか。(あてはまるものをすべて選択)

☐ 自然災害による被害 (リタナダンジャーの確保（代官館の確保）)	☐ 高速道路 IC までのアクセスが悪い (観光客・製造業への影響)
☐ 交通の集中による渋滞の発生	☐ 救急搬送活動への支障
☐ 踏切遮断による交通渋滞の発生	☐ 沿道環境の改善
☐ 交通事故が多発	☐ 課題はない → 問7へ進みます
	☐ その他：_____

問6 諏訪地域の課題を解決するための政策目標として、貴事業所ではどの項目が重要だと思いますか。(あてはまるものをすべて選択)

☐ 災害に強い代替路の確保	☐ 地域産業の活性化
☐ 交通の円滑化	☐ 安心・快適な暮らしづくり
☐ 交通安全の確保	☐ その他：_____

問7 諏訪地域の観光業や宿泊業にとって、諏訪市から下諏訪町間に道路の整備は必要だと思いますか。(あてはまるものを1つ選択)

☐ 必要だと思う	⇒ 問8へ進みます
☐ どちらかというが必要だと思う	
☐ どちらかというが必要だと思わない	
☐ 必要だと思わない	⇒ 問9へ進みます

問8 どのような道路整備が必要だと思いますか。 ⇒ 問10へ進みます

問9 道路整備を必要だと思わない理由についてお聞かせください。

問10 今後の道路整備の検討にあたって、配慮すべき事項があればお聞かせください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

9. 地域からの意見聴取方法

29

6. 調査票の設問案

■ 第1回意見聴取における調査方法および質問内容

4) 返信用ハガキ(住民等)

■ 回答方法

・回答は、返信用ハガキに記入し、郵便ポストに投函

(表面)

郵便はがき

3 8 0 0 9 0 2

長野県長野市鶴賀字中堰145
国土交通省長野国道事務所
計画課 行

あなた自身についてお聞かせください。

住所	☐ 諏訪市 → 地区名: _____
	☐ 下諏訪町 → 地区名: _____
	☐ その他長野県内 → 市町村名: _____
	☐ 長野県外 → 都道府県名: _____
年齢	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70歳以上
性別	☐ 男性 ☐ 女性
	自動車運転免許 ☐ あり ☐ なし
職業	☐ 1.会社員・公務員 ☐ 2.自営業 ☐ 3.農林業 ☐ 4.パート・アルバイト ☐ 5.学生 ☐ 6.家事専業 ☐ 7.無職 ☐ 8.その他: _____

※ 個人情報をもとに第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます)

(裏面)

皆さまのご意見をお聞かせください。

問1 国道20号の利用頻度について(単一回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 → 問4へ

問2 国道20号の移動手段について(単一回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5

問3 国道20号の利用目的について(単一回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3
☐ 4 その他: _____

問4 諏訪地域の課題について(複数回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6
☐ 7 ☐ 8
☐ 9 その他: _____

問5 政策目標の案について(複数回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5
☐ 6 その他: _____

問6 道路整備の必要性について(単一回答)
☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5
→ 問7へ → 問8へ

問7 今後の道路整備の検討について

問8 道路整備を必要だと思わない理由について

問9 その他について

ご協力ありがとうございました。

回答者属性
を確認

10. 今後の計画段階評価手続きの進め方（案）

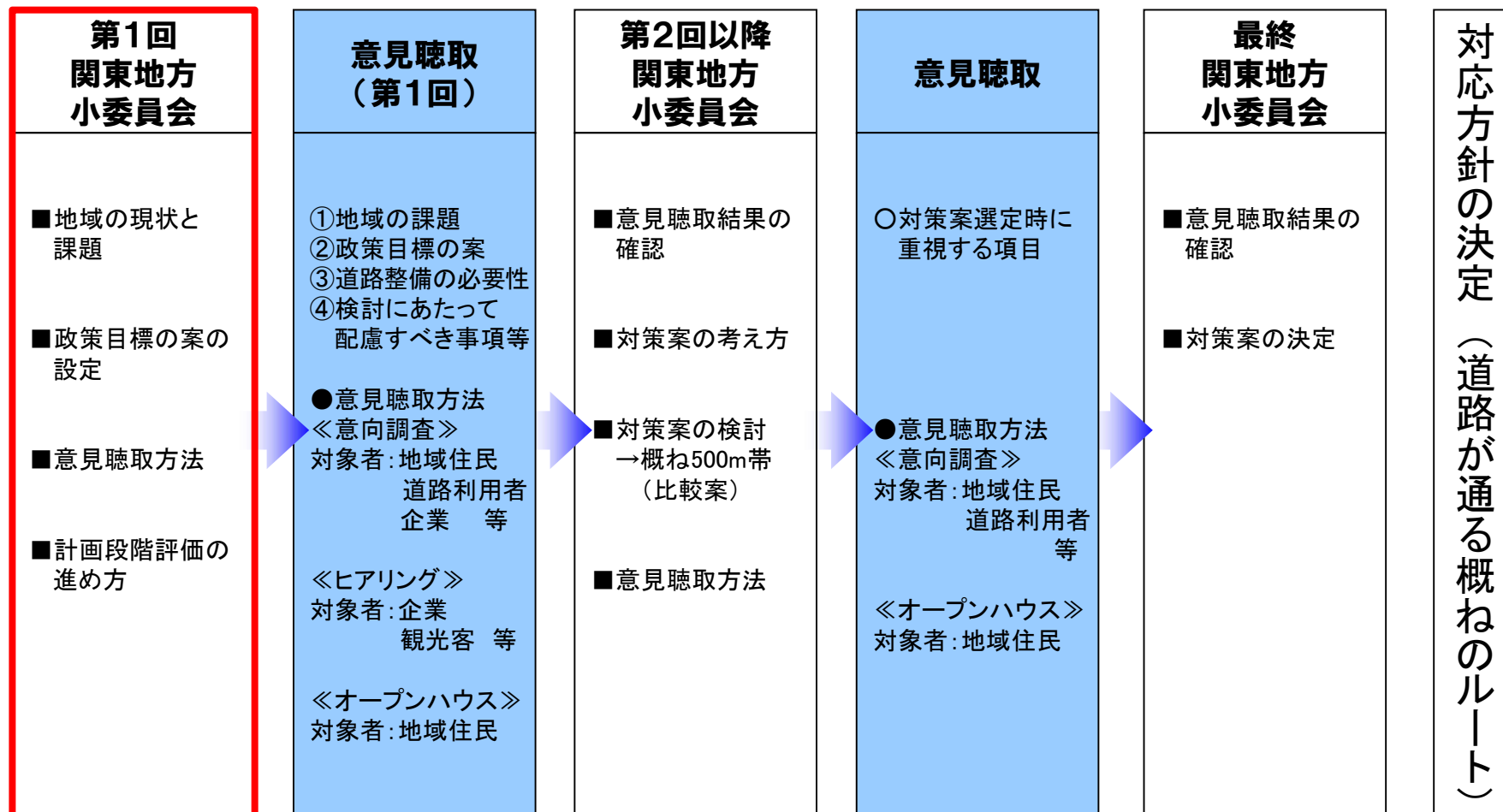
30

■ 今後の計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)

地域住民や道路利用者の意見を聞きながら、道路計画【概略の計画案（複数案）】について検討を行う。

今回

【平成25年11月】



地 方 小 委 員 会